

My own work

丸毛綾乃 さん



しなやかに自分らしい仕事を

—現在の生活スタイルを始め
たきつかけを聞かせてください。
— 出産後、子どもを中心とし
た生活スタイル、家族との時間を
大切にしたいという思いが一番にあ
りました。それを実現できるかを
模索する中、趣味で続いていたミ
シンを生かした仕事で自宅でき
たらと「marumomo」を立ち上げ
ました。

— MyWorkプロジェクトに
参加した理由と受講した感想を
聞かせてください。

販売を始めたものの、自分のやっていることが「趣味」なのか「仕事」なのかで悩んでいたこと、そして目指しているものが「起業」というイメージではなく、「自分らしい仕事」だったこともあり、プロジェクトの趣旨が自分の思いにしっかりときたことで参加を決めました。講座では対面で講師としっかりと向き合えたこと、一人ではなく、仲間と共に励まし合いながら、やりたいことを明確化し、行動に移していくことが学びや成長につながりました。今後もうこういった取り組みがあれば挑戦したい人は多いと思います。

—これまで大きな困難や壁がありましたか？それをどう乗り越えましたか？

外的な困難というより、自分との闘いで悩んだことはありました。SNSでほかの作家さんの情報や頑張っている姿を見過ぎてしまい、自分の仕事のやり方と比べ、方向性を見失うことが今でもあります。でも「自分らしい仕事」という軸を保つことで、自分がどうしたいかを自問するようにして、「MyWork」スタイルに立ち戻るよう心がけています。

—大切にしている価値観や信念を聞かせてください。

ものづくりに関しては、一つ一つ丁寧に自分が納得する品を作り上げることこだわっています。小さいお子さんが使うものなので、素材は安心・安全な国産のガーゼ、生地は全て一度水洗いしてから使うようにしています。息子のために作ったスタイから始まった仕事なので、その思いはずっと大切にしています。

—目標やビジョンを聞かせてください。

ワークショップで、お母さんがお子さんを思いながら作っている姿を見るのは幸せの一つ。誰かのために作る楽しさを、もっと広めていける機会が作れたらと思います。自分らしい仕事スタイルとしては「長くしなやかに続けていく」がテーマ。今は子育て中心の仕事、生活スタイルですが、今後、年を重ねるにつれ、作りたいものも変わってくるかもしれない。だけど、自分で納得しないもの、エネルギーが湧かないものは作れない、良いものは生まれたいと思う。基本はぶれず、自分のしたいことをその時の生活スタイルで続けていけたら幸せです。



Profile

北栄町在住。子どもに寄り添う生活スタイルを軸に2021年春、ベビースタイと布小物を制作・販売する「marumomo」を開業。カフェなどで委託販売するほか、ワークショップやマルシェへの出店で布小物づくりの楽しさを伝える。



◀ instagram

My own work



薬膳で新たな挑戦を

—MY Workを受講しようと思ったきっかけを教えてください。

子育てが一段落して、孫の世話など息子夫婦のサポートをしています。ぼつかりと空く隙間時間に生産性がないと感じていました。そこで趣味の物作りを活かしてできることを模索していた時、SNSでMY Workの受講者募集の広告を見て、勢いで応募しました。

—MY Workで印象に残っている講座はありますか。

1分間の自己紹介で、内容をまとめることが大変でした。聞き手が経験豊富な講師で、「1分間の中で質問を受け付ける」と言われたのですが、いざ話すとなると質問できませんでした。貴重なチャンスと逃したと残念な気持ちになりました。そこで何かをするには、何をどうしたいのか具体的な見通しを立てなければならぬ。起業に対する自分の考えが曖昧だったと気がつきました。

—現在は物作りではなく、薬膳へと方向転換しています。

マルシェで、手作りの雑貨を何度か販売しましたが、売れませんでした。SNSでリサーチしながら手当たり次第、商品を作ってみても買手はつかず、自分のやりたかったことに自信がなくなり、リセットすることにしました。

そんな時、MY Workの同期から薬膳講座に誘われました。当時の私は薬膳に対して、うっすら情報を知っている程度。資格があることも知りませんでした。そこで食べ物はどう大事なのか、薬膳とは何だろうと興味をわきました。でも学ぶためにはお金がかかります。専業主婦でしたので、講座費用をどうしようか悩みました。

でも、鳥取市内の薬局で薬膳を教えている先生は、国際中醫師・国際中薬膳師の資格を持ち、現在は日本中薬膳研究会会長、世界中医学会連合会生殖医学考察委員会理事、皮

齋江秀砂里 さん

— 展覧を聞かせてください。

国際中薬膳師の資格を取って、学んだことを生かせるセミナーの講師に挑戦したいです。自分の体のこと、家族の体のことに悩んでいる人が薬膳に出合ったことで意識が変わったり、良い方向に進むきっかけとなれば嬉しいです。

— 夢を追いかけている人へメッセージをお願いします。

ライフスタイルは1つではありません。いつがスタートでもいいし、いつ終わってもいい。女性は結婚や出産、その他のことでも環境は大きく変わります。自分自身だけに戻るときが必ずあります。自分はどう生きたいのかを想像してください。やりたいこと、やりたかったことがあるなら諦めずに、将来の素敵な自分に向かってぜひ挑戦してほしいです。



Profile

鳥取市出身。短期大学を卒業後に結婚し、働きながら2人の子どもを育てる。保育士や学童保育士の経験あり。子育てや介護を経て、現在は国際中薬膳師の資格取得を目指している。



◀ instagram

